

New Hope

～札幌ペンテコステ教会ニュース～

2013年3月

神は、いるのか？

神さまや、イエス・キリストについて話をすると、「神なんていない」と反論する方もおられます。

「神がいるなら、証拠を見せろ」とも言われます。と言って、その方が「神がない証拠」を見せることができるわけでもないのですが。

札幌ペンテコステ教会

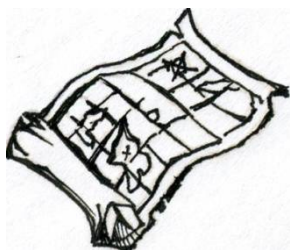
主任牧師 矢巻 邦彦

札幌市中央区南 14 条西 18 丁目 4-5

TEL&FAX 011-561-5072

<http://sapporopk.com/>

『神』とは？



多くの場合、まず『神』をどのように捉えているか、という点で行き違いがあるものです。『森羅万象に宿る宇宙の意志』のような捉え方をしている方もいますし、『何だかよくわからないけれども不思議な超越した存在』とか、『気分が良ければお願いごとを聞いてくれる都合の良い神さま』を期待する人もいれば、白髪で長いヒゲの仙人のような存在、或いは、いつも監視の目を光らせていて人間にバチを与え懲らしめる怖い方だと思っている人もいるでしょう。占いがよく当たるおじさん、おばさんの類を想像しているかも知れません。

『神なんていない？』

聖書で示されている『神』は、『創造主』です。天地万物を創り、全知全能で、全宇宙を支配している『唯一の神』です。そして人間一人一人を深く理解しており、愛している。そのような『神』が居るか居ないか。そういう観点であることをまず理解していただく必要があるように思います。

神なんていないと言う前に

「神なんていないと言う前に」という本があります(いのちのことば社刊)。有神論・無神論について、世界に数多く存在する宗教について、イエス・キリストやキリスト教会について、世間一般の誤解や無知について、わかり易くマンガで描かれています。



原作者が韓国人のため、政治的背景や徴兵制のことなど日本国内の事情とは若干異なる表現もありますが、多くの方が持つ疑問や誤解、または無関心を解消する内容になっています。

もしあなたが「神なんていない」と思っておられるなら、または「いるかいないかわからない」と思われるなら、一読されることをおすすめいたします。

「神はいる」というのは信仰ですが、「神はいない」というのもまた信仰です。人々はそのどちらかを信じているか、あるいはあまり考えないように済ませているだけなのです。そして事実は「神はいる」か「神などいない」か、どちらか一方だけなのです。曖昧なままにしておいて、大丈夫でしょうか？



神の前に出るのにふさわしい人とは？

「自分のような人間が教会に行くのは、どうも気が引けて」……そう考えている人はいませんか。そういう方には、次の聖書の一節をご紹介します。

ところが、パリサイ人やその律法学者たちが、イエスの弟子たちに対してつぶやいて言った、「どうしてあなたがたは、取税人や罪人などと飲食を共にするのか」。

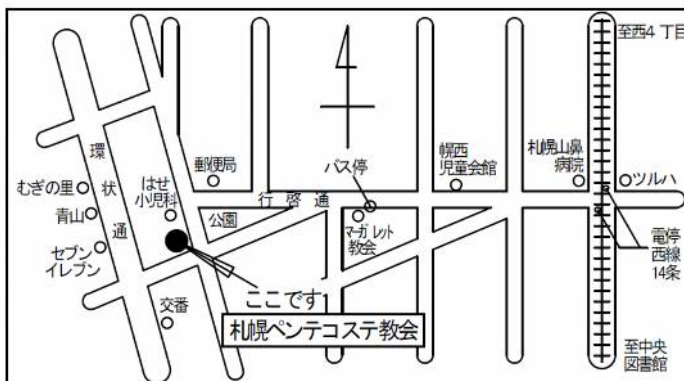
イエスは答えて言われた、「健康な人には医者はいらない。いるのは病人である。わたしがきたのは、義人を招くためではなく、罪人を招いて悔い改めさせるためである」。
(新約聖書 ルカによる福音書 第5章 30～32節)

あなたは、神さまから愛され、歓迎され、招かれています。ぜひ、教会にお越し下さり、それを確かめてみて下さい。

教会の定期集会のご案内

- | | |
|--------|---|
| GP クラブ | こどものためのプログラムです。(毎週日曜日 あさ 9:00～10:00) |
| 聖日礼拝 | 聖書を通じて神さまを知ります。(毎週日曜日 あさ 10:30～12:00) |
| 祈り会 | 神さまを賛美し祈り新たな力を受けます。(毎週木曜日 よる 7:00～8:30) |

どの集まりも参加自由、入場無料です。それぞれ、自由献金の時間がありますが、「感謝の気持ちをささげる」ためのもので、各自の自由です。



教会のホームページ

<http://sapporopk.com/>

NewHope のバックナンバーを読んだり、教会の様子を見たりすることができます。

西 4 丁目電停から市電にて
西線 14 条下車

JR 札幌駅札幌ターミナルから、
JR 北海道バス啓明線[51]にて
南 14 条西 17 丁目下車